



## 小城市 真子 さん

<経営面積>

露地ミカン+中晩柑 200a  
根域制限栽培 22a

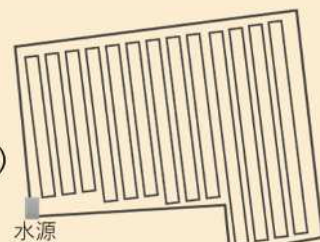
<労働力>

家族 2人  
臨時雇用 5人

### 根域制限栽培概要

宮川 22a (R2)

水源 畑かん(八丁ダム)  
灌水資材 チューブ式



—真子さんが根域制限栽培に取り組まれたのはいつからですか？

**真子さん** R2年春に植えました。その何年か前から、集落の視察で根域制限栽培の先進地を見に行ったりしていて、みんなでやってみようとしていました。

—根域制限栽培を始めることについて、迷いはなかったですか？

**真子さん** なかったです。

—何を魅力的に感じられたんですか？

**真子さん** やっぱりミカンの品質を上げやすいところと、作業が楽なところですね。

—昨年実際に根域制限栽培で生産してみてもうでしたか？品質は良かったですか？

**真子さん** それはもう(笑)果皮も綺麗で加工用にまわるのが無かったです。ブランド率は7割ぐらいになりました。

—すごいですね！でもその分管理は大変ですよね。露地ミカンと比べて時間取られませんか？

**真子さん** 水やりは頻繁にする必要がありますけど、ちゃんと見返りがあるので大丈夫です。かん水設備に液肥混入機も付けてるので、施肥は楽にできます。液肥の方が樹勢の維持に良いみたいです。防除もすぐ終わるし、肥料も農薬も少量なのでコスパがいいです。

—初めてだと水管理で悩んだりしませんか？

**真子さん** JAの技術員さんにすぐ相談できるんで、それも大丈夫です。

—周りに取り組む方がいらっしゃるのもいいですね。

**真子さん** 集落の中でお互いの圃場を見合ったりするのは良いですよ。一人でやるより。

—傾斜地の露地ミカンもありますが、これからどうしたいとお考えですか？

**真子さん** 傾斜地の方は作業がすごく大変で、手伝ってもらっても気を遣いますし、周りの畑が耕作されずに荒れていくと、竹の侵入とかで維持するのが難しくなってくるんですよ。そういうのもあって、根域制限栽培に適した品種が豊富にあれば、平地での栽培を増やしたいと思ってます。畑かんを有効活用できるのもありますし。

—真子さんにとって根域制限栽培とは？

**真子さん** 『これからのミカンづくり』。取り組む人は増えて欲しいです。

—集落の先輩達にとって、真子さんはどんな人？

**集落の正明さん・昇さん** 頼れる人材！

**真子さん** こそばゆいです(笑)

—正明さん・昇さんによると、お母さまの働きぶりがすごいとか。お母さまに一言お願いします。

**真子さん** もっと体を労って休んでね。

—初結実から手応えを感じられている真子さん。液肥利用で樹勢も上手に維持されています。今後の収量増が楽しみですね。



日肥大や樹の様子などから、基本管理を大事にしているそう



集落の仲間と相談し合えることが良い刺激に



かん水設備を利用した液肥の施用が樹勢維持のポイント



小城市地区では毎月、根域制限栽培研修会を実施中